

No.	令和5年度事業計画 〔具体的な事業計画(目標)〕	計画の達成度				目標達成に向けての課題等
		順調	ほぼ順調である	やや遅れている	遅れている	
1	「安定した経営」				○	<p>・令和5年度は法人全体で約1億3千万円の大きなマイナスとなり、令和5年度の事業計画の「安定した経営」とはならなかった。マイナスの大きな原因としては、</p> <p>①新型コロナウイルス感染症は感染症法上の位置づけが令和5年5月から「2類相当」から「5類」に移行したことによる補助金が減少したこと。</p> <p>②施設の大規模修繕を行ったこと。</p> <p>③人材不足</p> <p>④物価高騰による水道光熱費他の値上がりしたこと。</p> <p>○ が施設経営に大きな影響を及ぼしました。新型コロナウイルス感染症は終息に向かっているが職員の対応は、今ままでと変わらず、通常業務の他に徹底した感染対策防止を行わなければならない。しかし、令和5年度の新型コロナウイルス感染症の補助金交付については、前年度より少なくなっている。その他に今後も水道光熱費等の高騰は続くと思われ、施設経営に大きな影響を与えることが心配されます。しかし、これからも法人全体で安定した稼働率の維持をしていくために経営努力をしていかなければならないと考えています。</p>
	①安定した収入の確保(各施設の目標及び計画の実行)				○	<p>・令和元年度より4年間プラス計上となっている。しかし、令和5年度では人材不足等の要因で安定した収入の確保ができなかった。又、大規模修繕、継続的な物価高騰で経費増となり、マイナス計上となってしまった。令和6年度においても大きな施設整備があることから当該施設はもちろん法人全体として安定した稼働率の維持が必要となります。さらに施設の目標及び計画の実行によって安定した収入を確保していきたい。</p>
	②関係施設間の連携強化及び情報収集		○			<p>・神栖支部・東村山支部での支部会で情報収集を積極的に実施している。今後もさらなる経営につながるような連携や情報収集を図っていき、地域社会に信頼される法人・施設を目標としていきます。</p>
	③経費節減			○		<p>・経費節減は、昨年度から水道光熱費等の高騰により経費増が発生している。今後も物価高騰は続いていくことが予想されますので全施設において積極的に経費削減に取り組んでいかなければならない。</p>
	④施設と支部会との連携		○			<p>・定期的に各支部とも施設の報告や問題点を話し合っている。感染症の影響や諸事情で中止することはあるが、支部会を定期的に開催し各施設で連携し、さらに行政や地域と連携協力し、信頼される施設として取り組んでいきたい。</p>
2	「地域のニーズに応えるために」		○			<p>・白十字会が目指す福祉・医療サービス等を安心・安全に提供できるように今後とも行政や協議会等と協力し合い、地域社会に貢献していきたい。さらには社会福祉法人としての責任を果たすべく地域のニーズに応えられるように努力していきます。</p>
	①安全で安心できる施設づくり		○			<p>・地域から信頼される安心・安全な施設をめざすために福祉・医療サービスのニーズに応じて地域と連携を図り、信頼される施設を目指していきます。</p>
	②地域における公益的取組を実施する責務		○			<p>・福祉・医療のニーズが高まる中、社会福祉法人としての責任を果たすべく地域のニーズに応えられるように努力しています。目指す福祉・医療サービス等を安心・安全に提供できるようにしていきます。又、今後は多くの施設が地域における公益的取組を実施していかなければならない。</p>
	②地域と連携し地域住民、関係機関との連携強化			○		<p>・災害発生時等で行政や関係機関と地域との役割を分担して対応していかなければならない。福祉施設等は災害時の地域の要援護者支援で大きな役割が求められていますので、当法人の一部の施設は地域の避難所として、関係機関と連携し合いながら地域住民の支援を行っていかねばならない。</p>
	③BCP(事業継続計画)の策定(災害発生時、感染発生時)	○				<p>・BCP(事業継続計画)は策定済みであり、今後は災害時にはBCPに従って行動していく。</p>